



北海道警察学生ボランティア「Jumpers」

サイバーボランティア

基本となる活動は次のとおりです。

イベント・講話への参加は警察職員と協力して行ってもらいます。

	活動の目的	
サイバーボランティアとは	<p>インターネットは、今や皆さんの生活に欠かせない大切なツールになっています。その一方で、利用者のネットモラルの低下などの原因からサイバー犯罪は、年々増加している状況にあります。</p> <p>ボランティア活動を通じて、「ネットの安全は、自分達の手で守ることができる」という自立的な高い意識を身に付けていただき、警察と連携した違法・有害情報の浄化活動やインターネット利用者への広報啓発活動を行うことでサイバー空間の安全を守ることを目指しています。</p>	
インターネットにある違法情報・有害情報を通報するボランティア活動	<p>ネットの世界を見て回る『サイバーパトロール』をして、サイバー空間を安心して使えるようお手伝いしてください。</p> <p>インターネットを利用して、「あれ、この情報って犯罪じゃない？」この感覚があれば、大丈夫です。</p>	 <p>インターネットホットラインセンター(IHC) (警察庁委託事業)</p> <p>http://www.internethotline.jp/</p> <p>IHCへの通報</p>
キャンペーンなどイベントのお手伝い	<p>サイバーキャンペーンなどサイバー空間の安全を確保するための啓発活動に参加してもらいます。</p> <p>サイバー犯罪の被害に遭わないよう、多くの人に私達と声かけをしていきましょう。</p>	
サイバー安全教室等への参加	<p>外国人留学生や、まだスマホを使い始めた小中学生、こうした人たちにサイバーセキュリティに関する講話をしていただきます。</p> <p>講話は、警察官と一緒にやりますので心配いりません。</p>	